

# ユネスコ創造都市

－ クラフト&フォークアート －



## 手仕事のまち ・ 金沢



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization



Member of the  
UNESCO Creative Cities  
Network since 2009

## ユネスコ創造都市・金沢のこれまでの主な取り組み

- 1946年(昭和21年) 金沢美術工芸専門学校 設立
- 1955年(昭和30年) 金沢美術工芸大学(金沢美術工芸専門学校から金沢美術工芸短期大学を経て4年制大学へ)
- 1989年(平成元年) 金沢卯辰山工芸工房 開設  
金沢工芸大賞コンペティションの開催<sup>注1</sup>(隔年で平成7年まで開催)
- 1995年(平成7年) 「世界工芸都市宣言」議決
- 1996年(平成8年) 金沢市民芸術村 開村  
金沢職人大学校 開校
- 1997年(平成9年) 世界工芸都市会議・金沢&金沢工芸大賞コンペティションの開催<sup>注2</sup>  
「eAT KANAZAWA(イート金沢)」の開催(平成27年まで開催、令和2年に名称を変更して開催)  
「金沢・クラフト広坂」開設
- 1999年(平成11年) 世界工芸都市会議・金沢&世界工芸コンペティションの開催<sup>注3</sup>(隔年で平成13年まで開催)
- 2001年(平成13年) 金沢創造都市会議の開始
- 2002年(平成14年) 金沢職人大学校「子どもマイスターズスクール」開始  
「加賀宝生子ども塾」開始
- 2003年(平成15年) 金沢・世界工芸フォーラムの開催<sup>注4</sup>
- 2004年(平成16年) 「金沢ファッション産業都市宣言」議決  
金沢21世紀美術館 開館
- 2005年(平成17年) 「Alternative Paradise-もう一つの楽園」展の開催<sup>注5</sup>  
金沢ファッション産業創造機構(平成23年～金沢クラフトビジネス創造機構)
- 2006年(平成18年) 「ライフ&ファッション金沢ウィーク」(おしゃれメッセ)の開始(平成27年まで)
- 2008年(平成20年) 国連大学サステイナビリティ高等研究所  
いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット(OUIK) 開設  
文化庁より「文化芸術創造都市」に選定  
金沢創造都市推進委員会 設置、ユネスコ創造都市申請書 提出  
「世界創造都市フォーラム」初開催  
「金沢工芸子ども塾」開始

### 金沢市工芸協会

前身である金沢市意匠図案研究会が、第1回作品展(1933年)の開催から、「金沢市工芸展覧会」、「金沢市創作工芸展」へと名称を変え、第40回(1984年)から「金沢市工芸展」として、長きにわたり、歴史ある作品展を開催している。

同協会の取組や若手作家の熱意が実り、金沢市は、1995年の世界工芸都市宣言を行った。

\*年表中の注1～5は名称を変更して継続して開催したもの。平成22年から開催している金沢・世界工芸トリエンナーレに引き継がれた。

## 【ユネスコ創造都市認定後】

- 2009年（平成21年） クラフト&フォークアート分野でユネスコ創造都市に認定（6月8日）  
加賀友禅技術振興研究所 開設
- 2010年（平成22年） 第1回金沢・世界工芸トリエンナーレ 開催  
「金沢創造都市推進プログラム」策定（平成22年度～平成26年度）  
若手工芸家海外研修支援事業（クリエイティブ・ワルツ）開始（平成26年度まで）  
金沢市立安江金箔工芸館が東山に移転、金沢箔技術振興研究所 開設
- 2011年（平成23年） クラフト創造都市ワークショップ 開催
- 2013年（平成25年） 第2回金沢・世界工芸トリエンナーレ 開催  
創造都市ネットワーク日本（CCNJ）に金沢市が加盟
- 2014年（平成26年） 「dining gallery 銀座の金沢」 開設
- 2015年（平成27年） ユネスコ創造都市ネットワーク会議金沢2015 開催  
「平成の百工比照」展 開催  
創造都市ネットワーク日本（CCNJ）・世界創造都市シンポジウム開催
- 2016年（平成28年） 「文化創成新戦略2020」策定  
「金沢市における文化の人づくりの推進に関する条例」 制定  
「ユネスコ創造都市・金沢」国際プロモーション事業実施  
「かなざわ工芸フェスタ」、「金沢21世紀工芸祭」開催
- 2017年（平成29年） 「KOGEIフェスタ！」開催  
第3回金沢・世界工芸トリエンナーレ 開催  
「国際工芸シンポジウム金沢」開催
- 2018年（平成30年） 東アジア文化都市2018 開催  
金沢SDGs 5つの方向性 IMAGINE KANAZAWA2030策定
- 2019年（令和元年） ユネスコ創造都市ネットワーク分野別会議の開催
- 2020年（令和2年） 「EAT KANAZAWA2020」の開催  
東京国立近代美術館工芸館の移転開館予定  
「国際北陸工芸サミット2020（仮称）」開催予定

### ユネスコ創造都市ネットワーク会議金沢2015

総会、市長ラウンドテーブルの開催と、金沢の工芸、芸能、食文化を発信



## 人材育成機関・文化の創造発信拠点

### 金沢美術工芸大学

「美の創造を通じて人類の平和に貢献する」ことを理想に掲げ、1946年に金沢美術工芸専門学校として発足しました。1955年には柳宗理氏などを教授に迎えて四年制大学となり、これまでに多くの人間国宝や第一線で活躍するクリエイターを輩出しています。また、学内には造形芸術総合研究所が設置され、漆、染色、陶芸、彫鍍金の分野で工芸を継承・発展させる人材を育成し、地元の産業界との連携を強化しています。



### 金沢卯辰山工芸工房

市制100周年を記念し、1989年に設立されました。

陶芸、漆芸、染、金工、ガラス工房のそれぞれで3年間の研修を行い、後継者を養成しています。修了生には市内におけるアトリエや工芸ショップ開設などの支援を行っており、これまでに海外からの研修生も在籍しています。2019年11月にリニューアルオープン。

### 金沢職人大学校

金沢の高度な職人技能を守り伝えるために、1996年に設立されました。大工科、石工科、左官科、瓦科、造園科、畳科、板金科、建具科、表具科の9コースで、基本的な技能を身につけている中堅職人が学んでいます。1999年には新たに修復専攻科を設け、さらなる実習を経た修了生たちが、実際に市内の武家屋敷や町家、茶室などの修復を手がけています。



### 金沢21世紀美術館

2004年に、丸い独特の外観をもつ現代美術館がまちの中心部にオープンしました。

この美術館では、現代アートとみなせる工芸作品も積極的に収集しており、伝統に革新を加える新たな文化の創造と発信の拠点として、来館者は年間200万人を大きく超えています。

### 金沢市民芸術村

かつての紡績工場の倉庫群が改修されて、1996年に生まれました。

ドラマ工房、ミュージック工房、マルチ工房、アート工房が設けられて、市民の芸術活動のために自由に利用できる創造空間として1日24時間、1年365日開放されています。

